

みなみ公民館だより 2月号

(令和6年2月1日 発行)

編集 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19

TEL 048-442-4055・FAX 048-443-0761

No.410

桜のまち南町文化展 だれでも参加できる美術展

春だ！桜だ！文化展 心癒す桜の開花を待ちながら 〈今だから描く 今だから創る〉に専心され生み出された作品の数々を広く公開いたします。

美術・芸術文化に親しむ機会と共に生涯学習の推進を目的とします。

3月23日(土) 午前10時～午後4時

24日(日) 午前10時～午後3時半

但し、24日(日)の3階集会室【蕨市公募美術展覧会受賞作品・一般作品(写真・絵画)】は、正午までとなります。

主催 桜のまち南町文化展実行委員会・蕨市立南公民館

後援 南町コミュニティ委員会・南町7町会・みなみフレンズ・蕨市子ども会育成連合会南町支部・南町桜並木保存会・蕨市社会福祉協議会南町支部・南町商和会

作品募集期間：2月6日(火)～3月5日(火)(平日午前10時～午後4時の間のみ)

作品の応募につきまして、詳しくは南公民館にお問い合わせください。

皆様の力作をお待ちしております。

講座のご案内

◆小学生～高校生の点字入門教室

日時 2月10日(土)
午前10時～

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 市内の小学生～高校生

※事前にお申込みが必要です

◆おはなしくまさん

日時 2月17日(土) 午後2時～

場所 南公民館 3階集会室

内容 絵本の読み聞かせや工作

※今月は「おひなさまを作ろう」です。

◆にこにこ ONE TWO KIDS!

日時 2月15日(木)

午前10時～

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 1歳児・2歳児のお子さんと保護者

定員 8組(先着順)

申込 2月1日(木)～ 電話・メール可

◆0歳児ママのふれあい広場

日時 2月22日(木) 午前10時～

場所 南公民館 2階和室

内容 桃の節句 おひなさま

定員 10組(先着順)

申込 2月1日(木)～ 電話・メール可

◆ちびのびクラブ

～ みどりちゃんとお別れ会 ～

日時 3月6日(水) 午前10時半

場所 南公民館 3階集会室

内容 バルーンアートとパントマイム

定員 15組(先着順)

申込 2月1日(木)～ 電話・メール可



蕨市立くるみ保育園・・・お正月遊び

園長 加藤

2024年がスタートしました！

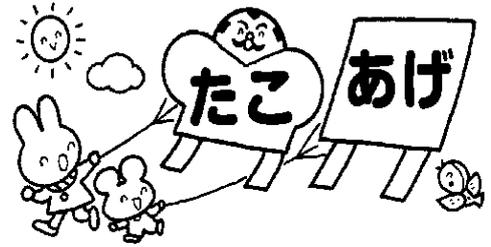
保育園も子ども達の賑やかな声が響いています。

登園するなり、友達同士お正月の経験を伝え合う子ども達で、笑顔で共感し合う姿が微笑ましかったです。

保育園では、カルタ・福笑い・たこあげ・コマ回しなどお正月遊びを担当やお友達と楽しんでいます。

1歳児クラスは、ビニール袋で凧を作り子ども達に大好評のようで、思ったよりも凧を持った方の手を高く上げることを意識しながら、小さいながらもよく走って遊んでいたのが印象的でした。

しばらくは、どのクラスもお正月遊びを友達や職員と楽しんでいきたいと思います。



河鍋暁斎記念美術館 2024年2月展覧会 企画展「暁斎・暁翠 初春（はつはる）の慶び」展 同時開催 特別展「『猿楽図式』の世界」展

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に変更される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

会期：2024年1月5日（金）～2月25日（日）

休館日：毎週火・木曜、毎月26日～末日、年末年始

入館料：一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

第1・2展示室では、2024年最初の企画展として、暁斎と暁翠が描いた七福神や福女など、新年にふさわしい作品を展示しています。また暁斎が明治16年（1883）に描いた《騎龍観音 下絵》や、双幅の掛軸作品の暁斎筆《観音と龍神図》など、辰年にちなんだ作品も展示中です。

第3展示室では、大蔵流の狂言を学んだ暁斎が能狂言画を描いた色刷りの版本『猿楽図式』をカラーパネルでご覧いただく特別展を開催しています。

【 今月のお勧め作品 】

七福神辰年図 暁翠（署名：暁翠／印：女） 明治24年（1891） 武川卯之吉板 大判錦絵三枚続

本図は暁斎の娘の暁翠が、明治25年（1892）辰年正月用に描いた錦絵です。

手前では恵比須と寿老人、福女が見守る中、大黒天が干支にちなんで龍の絵を描いています。

後方では福祿寿が鞆鼓（かっこ）を打ち、布袋が笛を吹く音色に合わせて子供が踊っています。その頭には龍の細工が施された冠が描かれていることから、戦いの際に美しい顔を隠すために龍の仮面をつけたという中国の王の逸話を元にした、舞楽の「蘭陵王」を舞っていることが想像されます。

